

2023年10月11日(水) 札幌バプテスト教会 祈禱会

本日の聖書箇所: **列王記下 4:1~7** (口語訳:旧約 523 頁)

- ・ 今日のお話は分かりやすい内容ですね。このエリシャは新約聖書に30回ほど名前が出てくる有名な預言者エリヤが後継者として教育した人です。エリシャの記事のほとんどは彼の奇跡についてです。そして、その奇跡の多くは親切と憐れみの行為だそうです(解説書)。今回の箇所は、その一つやもめの油の増加です。エリシャの仲間であった者が死に、やもめの困窮により子どもが奴隷として連れていかれるという苦しみを油が増える奇跡で助けられる話です。(この油はオリーブ油でランプ油のほか料理、薬、化粧品、儀式などにも使われる高価な物)ただ聖書辞典を開いてみるとエリシャは親切と憐れみの人というだけではなく、仕えた6名の王にも影響を及ぼし国家的災難から救い出す力を持っていた預言者でもあったようです。この様な力ある者であるのに、やもめの助けに向き合う姿はとてもやさしい人物のようで意外です。
- ・ やもめが力あるエリシャに自分の困窮を打ち明けたこのやり取りから、私は、何でも安心して打ち明けられる相手(私にとってはイエスさま)がいることは宝を手に入れているようだと思います。私には祈っていることがあります。自分の力では解決できないことです。しかし祈り続ける中、礼拝の中で、また何気ない立話の中で、たまたま開いた本の数行から、あ~そういうことだったのかもしれない、とストーンと心に落ち一歩進めた気持ちになることがあります。そういう時、イエス様が声をかけて下さったのだなぁと感謝で幸せな気持ちになります。人を超えた力ある方に、より頼み、全てを安心して委ねていく中で平安が与えられ進む方向のヒントを与えられることがあります。
- ・ 最後に、「**神にできないことは何ひとつない**」(ルカ1:7)そして「**求めよ、そうすれば、与えられるであろう**」(マタイ7:7)と語って下さいました。(自分の思い通りになることばかりではなく、その時すぐには与えられないことのほうが多いかもしれませんが、それでもなお祈る)そして、そのイエス様は力ある全能なお方ですが「**私は柔和で心のへりくだった者**」(マタイ11:29)とご自身を示して下さいました。幼子がどんなことでも親に話すように私の思いのすべてを安心して話せるこの方のことをもっと知りいつも共にいて下さることを日々感謝したいです。

(杉下朝子)

《祈りのリクエスト》

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 教会の伝道の働き・教会財政のために。② バプテストマ・入会準備中の方々。③ 入院／療養中／高齢で来られない方々。④ 誕生日・バプテストマを迎えた方々。⑤ 証し礼拝
(証し:田仲瑠都子さん、山川敏男さん)⑥ 「聖書を学び合う会」の活動のため。⑦ ひかり幼稚園の働きのため。 | <ul style="list-style-type: none">⑧ 弁当分かち合いプロジェクト(毎週金曜)。⑨ 各神学校と神学生のため。⑩ 道内の教会(無牧師の苦小牧)、
ハワイ・オリベット教会[姉妹教会]のため。⑪ 日本と世界の平和のため(ウクライナとロシア、香港、ミャンマー)。被災地のため。⑫ 困窮した生活を送っている人たち、孤独や
苦しみに中に置かれている人たちのため。 |
|---|---|

《私の祈りのリクエスト》